

宮城

NEW

初めての開催となる東北医科薬科大学附属薬用植物園は、瞑想の松のそびえる緑豊かなキャンパス西部の丘の、北端の台地部分に位置します。その歴史は長く、昭和14年、前身である東北薬学専門学校発足と同時に当時の中庭に造成されたことに始まります。一度は2ヶ所に移転した植物園もその後の改修工事によって統合され、2437.5㎡の敷地内には、日本薬局方収載生薬の基原植物を中心とした「標本区」が整備されると同時に、主に学生実習の材料を提供するための「栽培区」も設定され、現在の形となりました。東北地方の気候、環境下で成育可能な薬用植物をじっくり観察に行きましょう。教授によるミニ講義もあります。

日時

2017年9月25日(月) ※雨天決行
13:00~16:00(集合12:30)

会場
(アクセス)

東北医科薬科大学附属薬用植物園

仙台市青葉区小松島 4-4-1

- 地下鉄南北線「台原駅」より、徒歩約15分
- 仙台市営バスをご利用の場合、「旭ヶ丘1丁目東」停留所下車、徒歩約3分

集合場所

東北医科薬科大学 教育研究棟 1階アトリウム

参加費

会員1,500円

申込締切

8月28日(月) ※当日消印有効

定員

30名 ※お申し込み多数の場合は抽選になります

